



みんなの願い

煙のないすがすがしい生活を送ろう

実践目標

- ① 吸う人・吸わない人の健康を守ろう
- ② 禁煙、防煙を実践しよう
- ③ タバコの正しい知識を身につけよう

対象者	目指すべきところ	取組内容	取組結果
妊娠期	タバコを吸う妊婦の割合を0%にする。	(母子手帳交付時) 喫煙の有無のアンケート実施 全員に対してパンフレット配布、喫煙者には禁煙の啓発(パパママ教室) パパ&家族向けのタバコの害についての啓発チラシを配布 喫煙中の妊婦に対して、パンフレットにより指導	・タバコを吸う妊婦の割合 2.4% (R4) ・啓発チラシの配布数 194枚 ・喫煙中の妊婦への指導数 4人
乳幼児期 学童・思春期	子どもがいる家庭で、家族に喫煙者がいる割合を乳児期・小・中学生を30.0%以下にする。 未成年者を喫煙や受動喫煙から守るタバコについての正しい知識と情報の提供	(乳幼児健診) 父母喫煙者にリーフレット及び禁煙相談会のチラシ配布、予診票情報で妊娠中喫煙していた母の追跡調査 (赤ちゃん訪問) 赤ちゃん訪問アンケート実施 小5、中2に対して健康づくりアンケートの実施(喫煙に関する問い含む) 管内保健師、養護教諭との連携、学校の取り組み、現状等を情報交換 保健所共催の防煙教育(京都聖カタリナ高校・農芸高校)	・家族に喫煙者がいる割合乳幼児(29.7%) (R4) ・チラシ配布数 837枚 ・健康アンケート結果(R4) 小5、中2の喫煙をしている保護者の割合 小5: 41.6% (前年度減) 中2: 39.8% (前年度増)
青年期	・個人の禁煙を支援する 喫煙率: 男性24.1%⇒16.9% 女性10.2%⇒7.0%	子どもの保護者に対し、乳幼児健診・パパママ教室等で受動喫煙防止のリーフレットや禁煙相談会のチラシを配布 禁煙相談会や市民健診結果報告会で直接アプローチ	喫煙率: 男性21.3%女性5.1% (R4年度メタバオ予防健診)

〈保健所共催の防煙教室〉
時期: 11月~12月
場所:
京都聖カタリナ高等学校・
京都府立農芸高等学校

感想:
「タバコは肺だけでなく、全身に害があるとわかった」
「家族に喫煙者がいるので、卒業リーフレットを持って帰って渡そうと思います。」

〈健康づくりアンケートの実施〉R4年度結果
時期: 6月~7月
対象: 小5、中2
結果: 「小5、中2ともに(吸ってみたいか)の問いに対して(全くそうは思わない)(あまり思わない)が95%以上を占める」「家族の中で喫煙している人→父が最多」

タバコ対策について



対象者	目指すべきところ	取組内容	取組結果
壮年期	・個人の禁煙を支援する 喫煙率：男性41.1%⇒28.8% 女性10.2%⇒7.0%	・市民健診結果に、禁煙相談会のチラシを同封 ・市民健診結果報告会にて、受動喫煙防止の啓発と喫煙者に直接アプローチ ・禁煙相談会にて薬剤師・保健師による個別相談 ・各種健康教室にてタバコに関する啓発	喫煙率：男性31.9% 女性6.1% (R4年度集団特定健診より)
高齢期	・個人の禁煙を支援する 喫煙率：65～74歳男性 24.4%⇒17.1% 75歳以上男性 11.9%⇒8.3%	・市民健診結果に、禁煙相談会のチラシを同封 ・市民健診結果報告会にて、受動喫煙防止の啓発と喫煙者に直接アプローチ ・禁煙相談会にて薬剤師・保健師による個別相談 ・各種健康教室にてタバコに関する啓発	喫煙率：65～74歳男性20.0% 75歳以上男性21.3% (R4年度集団特定健診、 集団すこやか健診より)
市民全体に向けて	タバコについての正しい知識と情報の提供受動喫煙から守るための社会環境の整備をする。公民館等の公共の場や職場では禁煙を目指す	・啓発：KCNなんたん文字放送、 (5/31:世界禁煙デー、5/31～6/6:禁煙週間) ・個別南丹市ホームページ掲載 ・南丹保健所と共催で啓発媒体配布、(Aコープ前) ・健幸ポイント事業送信拠点の一部に啓発媒体配架 ・けむりのないまちづくり事業 施設内禁煙・建物内禁煙用ステッカー	タバコについての正しい知識と情報の提供受動喫煙から守るための社会環境の整備をする。公民館等の公共の場や職場では禁煙を目指す

〈禁煙相談会〉

時期：7月～8月

場所：いきいきオアシス日吉コミュニティールーム

内容：薬剤師・保健師による個別相談

感想：

(74歳男性)「家族から市民健診の結果封筒に同封されていた禁煙相談会のチラシをもらい、『いつかは禁煙したい』と思っていたので思い切って申込んだ。」
(78歳男性) (相談会の会場と同じ建物に薬局があることから)「禁煙補助剤がすぐに購入できるから、今日からでもタバコを辞められる」

南丹市役所

☆受動喫煙のない職場環境の整備
☆敷地内禁煙